

平成30年 月

様

全国景観会議会長

山形県県土整備部長 角湯 克典

無電柱化の推進及び山際線の保護等に係る協力依頼

全国景観会議は、都市や地域の景観形成に関する施策の研究、知識の普及、啓発等を通じて、魅力あるまちづくりの推進に寄与することを目的に、昭和63年6月に設立されました。

現在、39都府県が加入し、景観形成に関する調査研究等を行っています。

本会議におきましては、毎年、景観形成に関する諸施策の創設、拡充を国に要望しているところです。

また、平成16年には屋外広告物法や都市緑地法等が改正され、平成17年には良好な景観の形成を図るため景観法が全面施行されました。さらに、平成20年には、地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律が施行され、歴史的な環境の保全・整備によるまちづくりを推進するための制度が創設されたところです。

つきましては、貴職におかれましても、本依頼の趣旨に御理解賜り、無電柱化（電線類地中化及び軒下配線・裏配線）の一層の促進並びに景観に配慮した送電用の鉄塔等の設置（航空法上、昼間障害標識（赤白の交互塗装）を設置しなければならない物件については、中光度白色航空障害灯の設置などの代替措置を講ずる等）について、特に、地方自治体の条例等により景観形成を図るべきとされている地区及び良好な環境を守るべき地域においては、良好な景観形成について、特段の御配慮をいただきますようお願いいたします。